

この地域には都心とは違った地方ならではの多くの地域ブランドや、まだブランドとして確立されていない素晴らしい魅力がたくさんあります。今日までも行政や各団体はそのブランドや魅力を発信する様々な活動をしてきましたが、継続的かつ効果的にこの地域を認識していただける発信方法はもっと必要であると感じます。また、日々変わっていく環境に適した発信方法を模索し、何度もこの地域へ足を運んでいただける活動も必要であると感じます。地域を発信しようとする時、ブランドを作る人、魅力を発信したい人だけが活動するのではなく、地域を巻き込み、互いに共有・共感を得て、「これが地域のブランドなんだ」「これが地域の魅力なんだ」と認識し、地域住民こそがこの地域を好きになり誇らしく思うことで、地域活性化の大きな役割を果たすのではないのでしょうか。

そのためには、今まで行われてきた多くの事業から明確となった魅力を認識すること、慣れ親しみ気づきにくい魅力の発掘、日常にある私たちがこの地域を好きだと思える些細な魅力を再認識することが重要です。また、そこに携わる人の熱い想いを取り入れ、求められている事業を構築することで地域の結びつきや連携が生まれ、継続的かつ効果的な事業として育っていくものと考えています。

携わる人、訪れる人が自然と交流でき、参加者全体で大きな魅力を作り上げ、地域活性化に繋がっていく事業を推進して参ります。

私たち上田青年会議所の先輩たちが作り上げた「上田わっしょい」は本年 49 回目を迎えます。市民は誰もが知っている上田を誇れる祭となり、毎年多くの方々にご参加いただいています。49 年間受け継がれてきた熱い想いを改めて感じると共に、その想いを継承し、より一層盛り上げて参ります。